




支出調書

会派名	社会民主党	代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚 	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	社会民主党市議会ニュース第86号 折込料	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	279,658	ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2020年11月10日	現金出納簿 支出番号	15	合計	279,658

支出明細書兼支出証明書

支出番号 15

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	政務 選挙活動に伴う広報誌(紙)の新聞折込のため				
内 容	社会民主党市議会ニュース第86号折込料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2020年11月10日	陽光社印刷(株)		279658 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 (印)					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

No. 001860


社会民主党 殿

¥ 280,500 -


但し市議会コース第86号 折込料

令和2年11月10日 上記正に領収いたしました

内 訳	現金		取扱者印 [Redacted]
	小切手		
	約手		
	振込		
	相殺		



200円



陽光社印刷株式会社

代表取締役社長 [Redacted]

本社/福島市南大町台1丁目1番10号
TEL (024) 533-4000 (代表) (024) 533-4001
東京連絡所/東京都港区西船場4丁目2番1号
TEL (03) 3352-7873

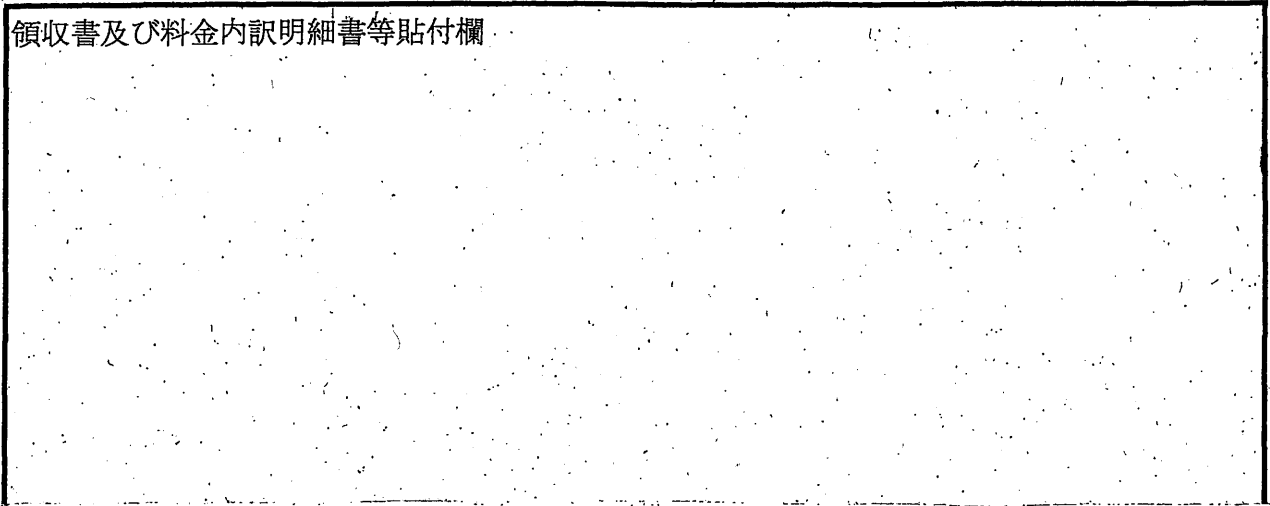
金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄



請 求 書

2020年 10月 19日

No00032632

社会民主党 郡山市議団 様

(150209-00)




陽光印刷株式会社

代表取締役社長

本 社 / 福島市南大目町1-10-10
TEL (024) 55-2221 (代) 55-3102
東京連絡所 / 東京都新宿区西台1-25-803
TEL (03) 3352-7873

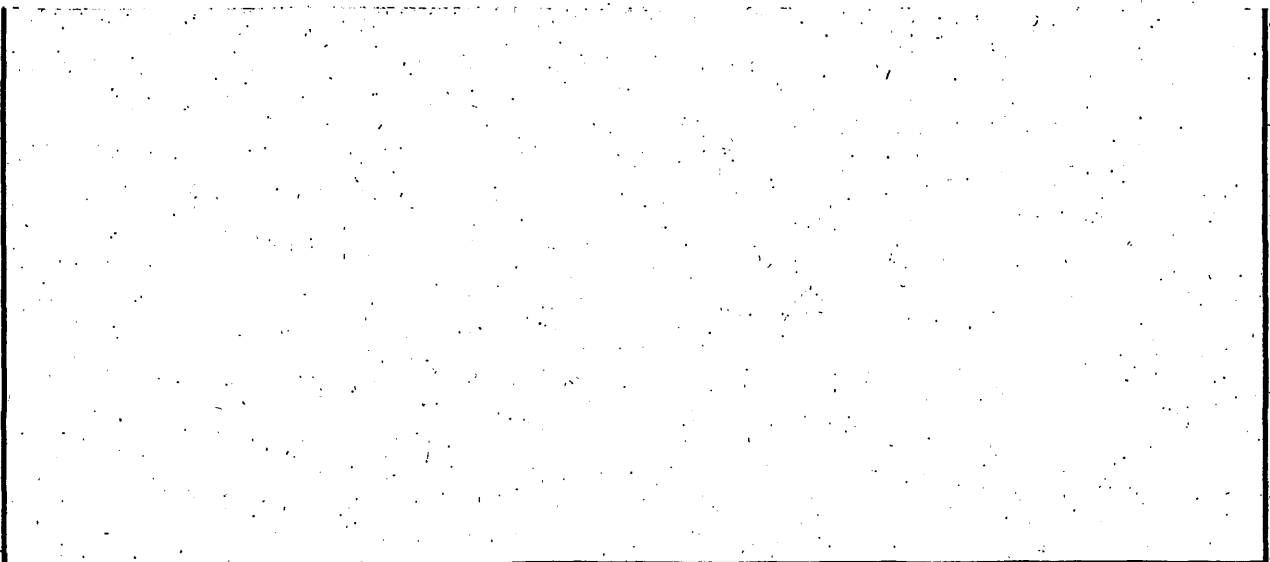
毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
20100097	社会民主党 市議会ニュース 第86号 折込料	63,750	枚	4	255,000	25,500	

担当: 

取引銀行 東 邦 銀 行 本 店 (普) 350139
 福 島 銀 行 本 店 (普) 030451
 福 島 信 用 金 庫 本 店 (普) 0105482
 東 北 労 働 金 庫 福 島 支 店 (普) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
255,000	25,500	280,500



※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

社民党広報誌 86号 折込代

1 広報誌全体面積

$$257 \text{ mm} \times 364 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \cdots i$$

対象外…顔写真 3枚

写真サイズ 46×42

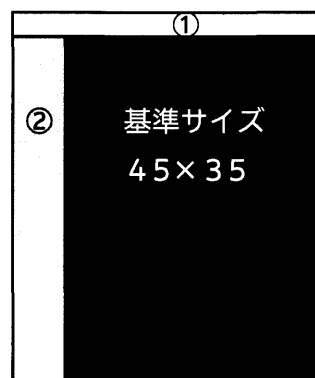
2 対象外面積 たて × よこ

① $(46-45) \text{ mm} \times 42 \text{ mm} = 42 \text{ mm}^2$

② $45 \text{ mm} \times (42-35) \text{ mm} = 315 \text{ mm}^2$

小 計 357 mm^2

$$357 \times 3 \text{ 枚} = 1,071 \cdots ii$$



3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3\%$$

(小数第2位以下切り上げ)

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 280500 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3\% = 842 \text{ 円} \cdots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 280500 - iii = \underline{\text{対象経費 } 279658 \text{ 円}}$$

第3回臨時会・9月定例会市議会「議案」の特徴

コロナ感染防止に努め災害に強い活力ある 郡山市を取り戻そう!

新型コロナウイルス感染症については、5月25日に緊急事態宣言が解除されて以降、全国各地で患者の増加が続いており、郡山市においては、8月に入りクラスターが発生し、10月11日現在、121名の陽性患者が確認されています。改めて感染症の対応に、最前線でご尽力頂いている医療従事者の皆様はもとより、関係機関の方々に心から敬意を表します。

郡山市議会第3回臨時会は、8月5日に開催、9月定例会は9月2日開会、9月29日閉会の日程で開催されました。

臨時会の主な内容は、児童及び新生児を対象に応援給付金、国の「家賃支援給付金」及び「持続化給付金」の対象外となった事業支援、子ども食堂への支援等に関する補正予算21億7,021万2千円を審議し、即日可決しました。

9月定例会では、予算議案20件、条例議案9件、その他議案6件の計35件、請願3件、一般会計補正予算63億224万6千円、特別会計5億5,039万8千円、合計68億5,264万4千円を審議し35件を可決し、請願1

件が採択されました。

主な事業は、コロナウイルス感染症への対応として、発熱患者に適切な医療提供する「発熱外来診療所」の追加設置と「PCRセンター」2箇所を追加設置する経費、児童生徒の学習環境の充実や学校トイレの清掃業務の継続などの経費、本市観光産業のV字回復経費、本市懸案事項の解決と行政課題への対応とした公共交通のあり方などでした。

社民党の質問・発言と態度

社民党市議団は飯塚裕一議員、八重樫小代子議員が登壇しました。

飯塚議員は、1. 里山除染について、2. 教育問題について、3. 子ども食堂への支援について、4. ワンストップ窓口の創設について、5. 国民健康保険税の納期変更について、八重樫議員は、1. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策について、2. 防災・気候変動対応策について、質問しました。

飯塚議員は新型コロナウイルス感染症拡大により、保護者負担が増加していることから、子ども食堂に令和

3年以降も継続的な財政支援を行うこと、国民健康保険税の納期延長による市民への十分な説明不足等を質しました。

八重樫議員は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、医療従事者や保育士、幼稚園教諭、学校教員へ優先的にPCR検査を実施すること、浸水対策として、ゲリラ豪雨対策9年プランの前倒しや、雨水貯留施設などの増設拡充等について当局を質しました。

また、請願3件の内「コロナ禍による需要の消滅と在庫の影響から米価下落を阻止するための請願」は、一部採択されました。

社民党市議団は河川の氾濫、浸水対策を図るため国、県が管理する河川の河道掘削、嵩上げ等の早期実施の要望を進めてまいります。



阿武隈川の小和滝付近の河道掘削



総務財政常任委員
八重樫小代子 (七期目)
社会民主党市議団会長
郡山市七ヶ池町五一一六
TEL/FAX 九三二〇五二六



文教福祉常任委員
飯塚 裕一 (二期目)
社会民主党市議団幹事長
郡山市字菜根屋敷三三六六
TEL/FAX 九三二一九九七



建設水道常任委員
柳田 尚一 (二期目)
社会民主党市議団経理担当
郡山市津瀬瀬町河内字屋敷一五七
TEL/FAX 九五七三三二一四

364 mm

一般質問 市政について、社民党から質問しました。

質問者 飯塚 裕一

里山除染(五百淵公園)の実施

質問 報道によると、復興庁は「早期に着手できるよう関係機関と連携していく」と述べているが、本市の要望した事業は本年度中に実施されるのか、今後の見通しを明らかにされたい。



五百淵公園

回答 本市では、五百淵公園のうち池の南側の散策路等を含む森林エリア約7haを要望した。6月29日に復興庁、農水省、環境省及び県による合同調査が実施され、調査結果がまとまり次第、市に報告される予定となっている。今後、引き続

き国及び県と調整に努め、早期事業採択に向け働きかけを行っていく。※9月15日の国と県による里山再生事業連絡会議の結果、五百淵公園が事業の実施地区に選定されました。

今後、森林整備による放射性物質対策や空間線量率の測定などが行われ、住民が安心して利用できる環境づくりが進められていきます。

給食費の保護者負担軽減

質問 新型コロナウイルスの感染拡大により、保護者の負担等が増えている。現在進めている学校給食への財政支援による保護者負担軽減事業を3学期も継続して行う必要があると考えるが、当局の見解は。

回答 3学期における学校給食費の保護者への支援については、国からの財政支援、新型コロナウイルス感染症による経済への影響及び家庭生活の状況等を総合的に勘案し、事業継続について検討していく。※相馬市では、2018年より給食の無料化を実施し、喜多方市でも、同じ

く同年より給食費の2分の1を補助する事業を開始しています。本市も、今後実施に向け、調査研究を進めていくことが重要です。

ワンストップ窓口の設置

質問 「おくやみコーナー」の設置等、ワンストップ窓口を開設し、市民に寄り添った優しい行政を進める必要があると考えるが、当局の見解は。

回答 「おくやみコーナー」の設置は、ご遺族が一度に諸手続の案内を受けることにより、複数の担当課を回る時間や手続にかかる手間などの負担を大きく軽減する効果が見込まれる。今後、内閣府が作成した「おくやみコーナー設置ガイドライン」を活用し、本市に適した手法により、市民の負担軽減となる効果的な窓口のあり方を検討していく。※早急にプロジェクトチームを立ち上げ、課題等を整理し、システム構築や人員配置など、実施に向け作業を進めていくことが重要です。

一般質問 市政について、社民党から質問しました。

質問者 八重樫 小代子

PCR検査の拡充について

質問 感染拡大を防ぐためには、とりわけ医療従事者や保育士、幼稚園教諭、学校教員へ優先的にPCR検査を実施すべき。併せて、政府の「新型コロナ対策パッケージ」にもある重症化リスクの高い高齢者らの希望に応じて検査すべきと考えるが、当局の見解を伺う。

回答 これまでも4月に感染の流行が確認されている地域から本市に移動した医療従事者に対し、検査を優先的に行ってきました。今後も政府の「新型コロナ対策パッケージ」に示された方針に従い、必要な時は、速やかに検査を実施する考えです。

緊急雇用対策について

質問 8月28日現在、福島労働局のまとめで、解雇や雇い止めは28社748人、内訳は正規369人、非正規379人に上り、ハローワークへの

相談状況などを踏まえると1,031人という報告がある。本市において、6月定例会で議決し、取り組みが始まっている「緊急雇用対策事業」の現状と実績及び今後の事業継続拡大を伺う。

回答 6月定例会において、47人分の人件費を予算措置しましたが、9月8日現在で32名を採用しました。今後においても、新型コロナウイルスの感染症の影響を注視しながら、緊急雇用対策事業を継続して実施し、地域経済の安定のため、雇用機会の確保と安心して働ける環境の整備に努めます。

「防災コンパクト先行モデル都市」移転者への支援内容は

質問 今年7月に国土交通省での「第1回防災タスクフォース会議」において、「防災コンパクト先行モデル都市」に、本市を含む全国15都市が発表された。その中で、防災上の課題と防災対策の取組の方向性には、移転対策支援の検討、移転

者への財政支援があるが伺いたい。

回答 移転者の財政支援は、今年2月から、令和元年東日本台風被害を受けた市民の生活再建及び安全な居住環境への誘導促進を図ることを目的に、一定の要件を満たす市民へ居住促進区域への新築又は購入に要する経費の一部支援をしており、現在まで13件の申請に対し、11件まで補助金を交付しています。今後はモデル都市に選定された他市の取組を情報収集しながら、更なる支援策についても検討します。

地区防災マップの作成は

質問 高齢者等の要配慮者避難対策として、住民による「地区防災マップ」作成支援があるが、現在の作成状況と作成目標を伺う。

回答 現在、開成地区自主防災会や安積町自主防災組織連絡会など、16地区の自主防災組織で作成されています。今後は、42地区すべてで作成されるよう、理解を深めていただくとともに支援に努めます。

令和元年度決算審査内容について

決算特別委員会が9月18日から29日まで行われ、令和元年度の決算審査を実施しました。社民党会派では、3人で56件の事業について、審査を行いました。紙面の都合上、一部のみを報告いたします。

保育所の待機児童解消及び保育士の確保について

質問 令和元年度の保育所の待機児童数は、また、保育士確保は、どのように進められてきたのか。

回答 平成31年4月1日時点で20人であった待機児童が、令和2年3月には132人となった。次に保育士確保については、保育士・保育所支援センターで400人より相談を受け、67件のマッチングが行われた。

主張 待機児童の解消には、施設の増設と保育士確保の両面が必要です。令和元年度は、6施設が新たに開所し、454人の定員拡大が行われました。今後さらなる定員拡大には、保育士の確保が大きな課題となります。賃金や雇用環境など、処遇改善を進めていく必要があります。

介護保険特別会計 保険料の普通徴収について

質問 介護保険料の令和元年度収入未済額は、1万1,064件、9,879万8,050円で、普通徴収の収納率は79.98%でした。普通徴収の保険料賦課徴収額の区分（年間保険料）第1段階～第9段階の段階ごとの人数と収納率及び職員体制を伺う。

回答 普通徴収の全体人数は9,152人で、第1段階は人数2,122人、73.48%、第2段階は人数340人、65.60%、第3段階は人数342人、66.42%、第9段階は人数1,015人、95.24%です。保険料の賦課、徴収、資格は、保険料係の正規職員4名が担い、現年度分の催告書発送及び訪問徴収は、会計年度任用職員5名が担っています。65歳以上の介護保険6万5千件の内滞納は、現年で1,896件、過年度で延2,842件です。徴収、督促、催促、財産調査は正規職員が担っています。

主張 滞納であっても、減免できるものは減免にするなど丁寧に

対応していくべきです。滞納している高齢者へは、通常よりも何度も説明や訪問が必要とのこと。滞納対策担当の職員を増やすべきです。

エネルギー3R推進事業補助金事業の概要について

質問 住宅用太陽光発電システムについて申請推移状況を示せ。

回答 住宅用太陽光発電システムについて（補助額3万円）は、2015年の479件の申請に対し、令和元年度は290件です。再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間（10年間）買い取る制度の買い取り価格を引き下げたのが、申請者減少の要因と思われます。

太陽光で発電された電気を貯める家庭用定置型リチウムイオン蓄電池システムについて（補助額12万円）は、2015年の5件に対し、令和元年度は70件となっています。太陽光発電買い取り期間の満了した方が電力を蓄えて自家消費に切り替えたためと考えられます。過去5年間で14倍に伸びています。

9月議会で決まったこと

みなさまの暮らしと市政に反映されます！

市有施設の感染防止強化 5億3,543万円(市単独予算)

市役所本庁舎1階の窓口カウンターの改修、トイレの洋式化及び自動洗浄化16施設471箇所（市民文化センター等）、手洗いの自動洗浄化等132施設6,544箇所（小中学校及び放課後児童クラブ等）。

冷房設備改修26施設57箇所（公立保育所等）、換気設備改修3施設4箇所（郡山カルチャーパークプール等）、網戸設置・修繕95施設1,564箇所（公民館等）です。

以前からトイレの洋式化等、市民の要望が多く出されていましたが、ようやく少し進む予定です。

防災重点ため池への水位計設置 3,780万円(補助 県 10/10)

大雨等による越水や決壊等の甚大な被害をもたらす恐れのある防災重点ため池の危険性をリアルタイムに把握し、防災・減災につなげるため、水位計等を設置します。

○水位計及び監視カメラの設置

14池（宝沢沼、荒池、万海池、酒蓋池、五百淵など）で、運用は水位の常時観測、異常な水位の変動の早期確認・対応（緊急放水等）、下流域の住民への迅速な情報提供です。気候変動は年々厳しくなっており、迅速な対応が必要です。

新たな公共交通のあり方の検討に 24万円(市単独予算)

鉄道、バス、タクシー等、公共交通機関の連携や自動運転を活用したMaasの実現、バスベイの設置など、2025年問題に対応した新たな公共交

通のあり方について検討する懇談会を開催します。人口減少、高齢化社会、公共交通空白地の増加に合わせた国の公共交通に関する基本方針の策定に伴い、地域交通課題の整理、移動ニーズの把握、地域の多様な輸送資源の活用を検討を行い、人々が効率よく移動できるシステムづくりを進めます。

学校トイレ清掃業務委託延長 3,871万円(臨時交付金)

新型コロナウイルス感染防止のため、2学期より実施している専門業者による小・中・義務教育学校トイレの清掃業務委託について、全国で感染拡大が続いている状況から、3学期も継続して実施し、感染リスク低減と教職員の負担軽減を図ることが決まりました。

◎対象：市内小・中・義務教育学校（78校…分校2校含む）

◎期間：令和3年1月8日～3月23日
※各学校週3回（総清掃日30日）

常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査しています。社民党市議会議員も各委員会に所属して、さまざまな政策実現に取り組んでいます。

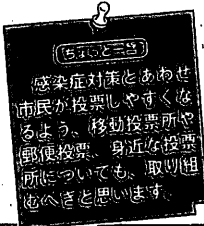


総務財政常任委員会

投票所、開票所における感染症対策

総務財政常任委員
八重樫小代子

選挙の執行により、市民や選挙事務従事者の間で新型コロナウイルス感染症の感染拡大が発生しないように、感染防止に必要な衛生用品など（期日前投票所、投票所の入口などに消毒薬を設置、使い捨てマスク・鉛筆、組立式ついたてなど）を準備します。また、開票会場の分散化や開票事務従事者の減員をします。これまで、郡山市はあらゆる選挙において投票率が低下の一途でした。感染症による投票率低下を防ぐ必要があります。



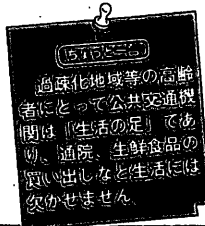
建設水道常任委員会

新たな公共交通のあり方の検討について

建設水道常任委員
柳田 尚一

交通弱者の生活の足を守る「乗合タクシー」の試行運行を日和田地区、熱海地区の一部に加え、令和2年10月1日より西田地区、田村地区で実施します。内容は利用者からの予約電話により、自宅から指定の目的地（交通結節地点）まで、他の利用者と共に合

わせし運行する新しい公共交通です。走行距離に関係なく運賃は大人一人一回「500円」、高校生以下「250円」としています。

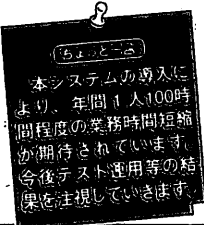


文教福祉常任委員会

統合型校務支援システムについて

文教福祉常任委員
飯塚 裕一

令和2年度当初予算で可決された統合型校務支援システムの導入は、本年9月から10校程度でテスト運用を開始し、通信状況や運用の課題を細部にわたり点検し、教職員への研修を行い、令和3年4月から運用開始することになっていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、導入時期がずれ込むこととなりました。本年中には、システム等を整備し、その後、テスト・研修を行い、来年4月には運用が開始できるとのことです。

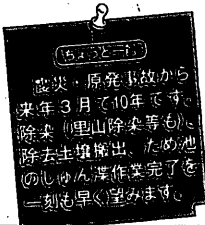


環境経済常任委員会

除去土壌等搬出（掘り起し）ため池放射性物質対策について

一般住宅等からの除去土壌搬出事業については、本年3月に発注した大槻地区16地区について、12月末の完了を目指し作業が行われています。また、本年7月に発注した逢瀬町多田野地区等8地区については、来年5月末に完了予定となっています。

ため池放射性物質対策（しゅん濇等）は、昨年度から実施の市街地以外にある30か所について年度内完了を目指し、本年度予定の25か所は、池底土壌等のしゅん濇作業に着手します。



社民党だより

食・水・みどりを守り災害に強い街づくり

内閣府（防災担当）によると全国の市町村の96%で1回以上の水害が発生しており、約半数の市町村で10回以上もの水害が発生しています。一度も河川の氾濫などによる水害が発生していない市町村は、わずか4%に過ぎないと示しています。

本市においても、「8.5水害」、平成23年の「台風15号による水害」、昨年10月の「台風19号による水害」により多大な被害を受けています。河川氾濫の要因の一つとして、河床や河道に貯まった大量の堆積物が挙げられており、堆積物は河川の上流、森林や耕作放棄地からの流入と考えられます。

郡山市の森林面積は、市の面積の約60%を占めており、そのうちの約4割が杉、檜などの人工林で、間伐など整備されていないのが大部分を占めています。

間伐されない森林は、地表に光が届かず

草木が生えないため、地表が露出し大雨時に土砂が流されてしまうという状況に陥ります。本来、森林は広葉樹に覆われ落ち葉が堆積し、大雨時にもスポンジの役割を果たし、雨水をゆっくり河川に流し込む役割を担ってきました。

近年、大雨時に逢瀬川の上流はまるで土石流が発生している様な状況に変わりつつあり、森林の持つ多様性を取り戻す事が求められます。また、水田の保水量は「巨大なダム」と言われ、耕作放棄地の解消や里山再生事業（中山間地域）の推進に努めなければなりません。




まさに、森（みどり）は水を育み、水は農地（食）を守るとして、社民党が進めてきた「食・水・みどり」の運動が求められます。

提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

安倍首相が辞任し、菅政権が誕生した。新首相は、目指す社会像として「自助・共助・公助」と「絆」を強調している。私たちは、3助のどの部分が重要と考えているのか注視する必要がある。一般的に災害時は7:2:1といわれている。しかし、行政にこの数字を当てはめることは極めて危険である。教育・福祉などは、国や行政が中心となり担わなければならない。また、貧困や格差の是正も行政の重要な役割である。自己責任のもと、切り捨てられたのではたまらない。社民党市議団、市民の安全・安心・安定のため、弱者・労働者の立場に立ち、運動を進めていきます。

支出調書

会派名	社会民主党	代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚一 	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	社会民主党市議会ニュース第86号 印刷代	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)	386,599	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2020年11月10日	現金出納簿 支出番号	16	合計	386,599

支出明細書兼支出証明書

支出番号 16

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	政務 政治活動に伴う広報誌(紙)の発行				
内 容	社会民主党市議会ニュース第86号印刷代として				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2020年11月10日	陽光社印刷(株)		386,599 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

No.001859

社会民主党 殿

¥ 387,763-

但し 市議会ニュース第86号印刷代

令和2年11月10日 上記正に領収いたしました

現金	✓
小切手	
約手	
振込	
相殺	

取扱者印

陽光社印刷株式会社

代表取締役社長 〇〇〇

本社/福島市南大野町1-1-1 目黒ビル1024
TEL(024)563-4000 FAX(024)563-4001

東京連絡所/東京都中央区新富1-2-5 〇〇ビル1025
TEL(03)3352-7873

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2020年 10月 19日

No00032631

社会民主党 郡山市議団 様

(150209-00)



陽光印刷株式会社

代表取締役社長

本 社 / 福島市南大目町5丁目
 TEL(024)55-2200 FAX(024)55-2201
 東京連絡所 / 東京都新宿区西新宿1丁目
 TEL(03)3352-7873

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
20100097	社会民主党 市議会ニュース 第86号	64,800	枚	5.44	352,512	35,251	
取引銀行 東邦銀行本店(普) 350139 福島銀行本店(普) 030451 福島信用金庫本店(普) 0105482 東北労働金庫福島支店(普) 3098115					税抜金額計	消費税等計	合計額
担当: [Redacted]					352,512	35,251	387,763

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

社民党広報誌 86号 印刷代

1 広報誌全体面積

$$257 \text{ mm} \times 364 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \cdots i$$

対象外…顔写真 3枚

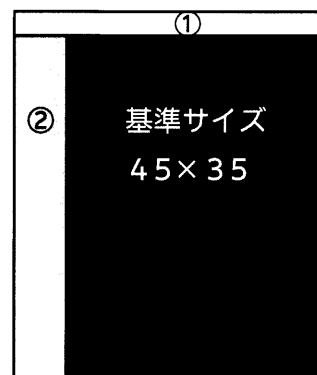
写真サイズ 46×42

2 対象外面積 たて × よこ

① $(46-45) \text{ mm} \times 42 \text{ mm} = 42 \text{ mm}^2$

② $\frac{45 \text{ mm} \times (42-35) \text{ mm}}{\text{小計}} = \frac{315 \text{ mm}^2}{357 \text{ mm}^2}$

357 × 3枚 = 1,071 … ii



3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3\%$$

(小数第2位以下切り上げ)

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 387763 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3\% = 1164 \text{ 円} \cdots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 387763 - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 386599 \text{ 円}}}$$

第3回臨時会・9月定例市議会「議案」の特徴

コロナ感染防止に努め災害に強い活力ある 郡山市を取り戻そう!

新型コロナウイルス感染症については、5月25日に緊急事態宣言が解除されて以降、全国各地で患者の増加が続いており、郡山市においては、8月に入りクラスターが発生し、10月11日現在、121名の陽性患者が確認されています。改めて感染症の対応に、最前線でご尽力頂いている医療従事者の皆様はもとより、関係機関の方々に心から敬意を表します。

郡山市議会第3回臨時会は、8月5日に開催、9月定例会は9月2日開会、9月29日閉会の日程で開催されました。

臨時会の主な内容は、児童及び新生児を対象に応援給付金、国の「家庭支援給付金」及び「持続化給付金」の対象外となった事業支援、子ども食堂への支援等に関する補正予算21億7,021万2千円を審議し、即日可決しました。

9月定例会では、予算議案20件、条例議案9件、その他議案6件の計35件、請願3件、一般会計補正予算63億224万6千円、特別会計5億5,039万8千円、合計68億5,264万4千円を審議し35件を可決し、請願1

件が採択されました。

主な事業は、新型コロナウイルス感染症への対応として、発熱患者に適切な医療提供する「発熱外来診療所」の追加設置と「PCRセンター」2箇所を追加設置する経費、児童生徒の学習環境の充実や学校トイレの清掃業務の継続などの経費、本市観光産業のV字回復経費、本市懸案事項の解決と行政課題への対応とした公共交通のあり方などでした。

社民党の質問・発言と態度

社民党市議団は飯塚裕一議員、八重樫小代子議員が登壇しました。

飯塚議員は、1. 里山除染について、2. 教育問題について、3. 子ども食堂への支援について、4. ワンストップ窓口の創設について、5. 国民健康保険税の納期変更について、八重樫議員は、1. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策について、2. 防災・気候変動対応策について、質問しました。

飯塚議員は新型コロナウイルス感染症拡大により、保護者負担が増加していることから、子ども食堂に令和

3年以降も継続的な財政支援を行うこと、国民健康保険税の納期延長による市民への十分な説明不足等を質しました。

八重樫議員は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、医療従事者や保育士、幼稚園教諭、学校教員へ優先的にPCR検査を実施すること、浸水対策として、ゲリラ豪雨対策9年プランの前倒しや、雨水貯留施設などの増設拡充等について当局を質しました。

また、請願3件の内「コロナ禍による需要の消滅と在庫の影響から米価下落を阻止するための請願」は、一部採択されました。

社民党市議団は河川の氾濫、浸水対策を図るため国、県が管理する河川の河道掘削、嵩上げ等の早期実施の要望を進めてまいります。



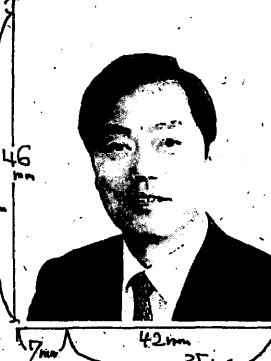
阿武隈川の小和滝付近の河道掘削



総務財政常任委員
八重樫小代子（七期目）
社会民主党市議団会長
郡山市七ツ池町五一一六
TEL.FAX 九三三〇五二六



文教福祉常任委員
飯塚 裕一（二期目）
社会民主党市議団幹事長
郡山市字菜根屋敷二二六六
TEL.FAX 九三三一九九七



建設水道常任委員
柳田 尚一（二期目）
社会民主党市議団経理担当
郡山市逢瀬町河内字屋敷一五七
TEL.FAX 九五七三三二四

364 mm

一般質問 市政について、社民党から質問しました。

【質問者】 **飯塚 裕一**

里山除染(五百淵公園)の実施

【質問】 報道によると、復興庁は「早期に着手できるよう関係機関と連携していく」と述べているが、本市の要望した事業は本年度中に実施されるのか、今後の見通しを明らかにされたい。



五百淵公園

【回答】 本市では、五百淵公園のうち池の南側の散策路等を含む森林エリア約7haを要望した。6月29日に復興庁、農水省、環境省及び県による合同調査が実施され、調査結果がまとまり次第、市に報告される予定となっている。今後、引き続

き国及び県と調整に努め、早期事業採択に向け働きかけを行っていく。※9月15日の国と県による里山再生事業連絡会議の結果、五百淵公園が事業の実施地区に選定されました。

今後、森林整備による放射性物質対策や空間線量率の測定などが行われ、住民が安心して利用できる環境づくりが進められていきます。

給食費の保護者負担軽減

【質問】 新型コロナウイルスの感染拡大により、保護者の負担等が増えている。現在進めている学校給食への財政支援による保護者負担軽減事業を3学期も継続して行う必要があると考えるが、当局の見解は。

【回答】 3学期における学校給食費の保護者への支援については、国からの財政支援、新型コロナウイルス感染症による経済への影響及び家庭生活の状況等を総合的に勘案し、事業継続について検討していく。※相馬市では、2018年より給食の無料化を実施し、喜多方市でも、同じ

く同年より給食費の2分の1を補助する事業を開始しています。本市も、今後実施に向け、調査研究を進めていくことが重要です。

ワンストップ窓口の設置

【質問】 「おくやみコーナー」の設置等、ワンストップ窓口を開設し、市民に寄り添った優しい行政を進める必要があると考えるが、当局の見解は。

【回答】 「おくやみコーナー」の設置は、ご遺族が一度に諸手続の案内を受けることにより、複数の担当課を回る時間や手続にかかる手間などの負担を大きく軽減する効果が見込まれる。今後、内閣府が作成した「おくやみコーナー設置ガイドライン」を活用し、本市に適した手法により、市民の負担軽減となる効果的な窓口のあり方を検討していく。※早急にプロジェクトチームを立ち上げ、課題等を整理し、システム構築や人員配置など、実施に向け作業を進めていくことが重要です。

一般質問 市政について、社民党から質問しました。

【質問者】 **八重樫 小代子**

PCR検査の拡充について

【質問】 感染拡大を防ぐためには、とりわけ医療従事者や保育士、幼稚園教諭、学校教員へ優先的にPCR検査を実施すべき。併せて、政府の「新型コロナ対策パッケージ」にもある重症化リスクの高い高齢者らの希望に応じて検査すべきと考えるが、当局の見解を伺う。

【回答】 これまでも4月に感染の流行が確認されている地域から本市に移動した医療従事者に対し、検査を優先的に行っていました。今後も政府の「新型コロナ対策パッケージ」に示された方針に従い、必要な時は、速やかに検査を実施する考えです。

緊急雇用対策について

【質問】 8月28日現在、福島労働局のまとめで、解雇や雇い止めは28社748人、内訳は正規369人、非正規379人に上り、ハローワークへの

相談状況などを踏まえると1,031人という報告がある。本市において、6月定例会で議決し、取り組みが始まっている「緊急雇用対策事業」の現状と実績及び今後の事業継続拡大を伺う。

【回答】 6月定例会において、47人分の人件費を予算措置しましたが、9月8日現在で32名を採用しました。今後においても、新型コロナウイルスの感染症の影響を注視しながら、緊急雇用対策事業を継続して実施し、地域経済の安定のため、雇用機会の確保と安心して働ける環境の整備に努めます。

「防災コンパクト先行モデル都市」移転者への支援内容は

【質問】 今年7月に国土交通省での「第1回防災タスクフォース会議」において、「防災コンパクト先行モデル都市」に、本市を含む全国15都市が発表された。その中で、防災上の課題と防災対策の取組の方向性には、移転対策支援の検討、移転

者への財政支援があるが伺いたい。

【回答】 移転者の財政支援は、今年2月から、令和元年東日本台風被害を受けた市民の生活再建及び安全な居住環境への誘導促進を図ることを目的に、一定の要件を満たす市民へ居住促進区域への新築又は購入に要する経費の一部支援をしており、現在まで13件の申請に対し、11件まで補助金を交付しています。今後はモデル都市に選定された他市の取組を情報収集しながら、更なる支援策についても検討します。

地区防災マップの作成は

【質問】 高齢者等の要配慮者避難対策として、住民による「地区防災マップ」作成支援があるが、現在の作成状況と作成目標を伺う。

【回答】 現在、開成地区自主防災会や安積町自主防災組織連絡会など、16地区の自主防災組織で作成されています。今後は、42地区すべてで作成されるよう、理解を深めていただくとともに支援に努めます。

令和元年度決算審査内容について

決算特別委員会が9月18日から29日まで行われ、令和元年度の決算審査を実施しました。社民党会派では、3人で56件の事業について、審査を行いました。紙面の都合上、一部のみを報告いたします。

保育所の待機児童解消及び保育士の確保について

質問 令和元年度の保育所の待機児童数は。また、保育士確保は、どのように進められてきたのか。

回答 平成31年4月1日時点で20人であった待機児童が、令和2年3月には132人となった。次に保育士確保については、保育士・保育所支援センターで400人より相談を受け、67件のマッチングが行われた。

主張 待機児童の解消には、施設の増設と保育士確保の両面が必要です。令和元年度は、6施設が新たに開所し、454人の定員拡大が行われました。今後さらなる定員拡大には、保育士の確保が大きな課題となります。賃金や雇用環境など、処遇改善を進めていく必要があります。

介護保険特別会計 保険料の普通徴収について

質問 介護保険料の令和元年度収入未済額は、1万1,064件、9,879万8,050円で、普通徴収の収納率は79.98%でした。普通徴収の保険料賦課徴収額の区分（年間保険料）第1段階～第9段階の段階ごとの人数と収納率及び職員体制を伺う。

回答 普通徴収の全体人数は9,152人で、第1段階は人数2,122人、73.48%、第2段階は人数340人、65.60%、第3段階は人数342人、66.42%、第9段階は人数1,015人、95.24%です。保険料の賦課、徴収、資格は、保険料係の正規職員4名が担い、現年度分の催告書発送及び訪問徴収は、会計年度任用職員5名が担っています。65歳以上の介護保険6万5千件の内滞納は、現年で1,896件、過年度で延2,842件です。徴収、督促、催促、財産調査は正規職員が担っています。

主張 滞納であっても、減免できるものは減免にするなど丁寧に

対応していくべきです。滞納している高齢者へは、通常よりも何度も説明や訪問が必要とのこと。滞納対策担当の職員を増やすべきです。

エネルギー3R推進事業補助金事業の概要について

質問 住宅用太陽光発電システムについて申請推移状況を示せ。

回答 住宅用太陽光発電システムについて（補助額3万円）は、2015年の479件の申請に対し、令和元年度は290件です。再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間（10年間）買い取る制度の買い取り価格を引き下げたのが、申請者減少の要因と思われます。

太陽光で発電された電気を貯める家庭用定置型リチウムイオン蓄電池システムについて（補助額12万円）は、2015年の5件に対し、令和元年度は70件となっています。太陽光発電買い取り期間の満了した方が電力を蓄えて自家消費に切り替えたためと考えられます。過去5年間で14倍に伸びています。

9月議会で決まったこと

みなさまの暮らしと市政に反映されます！

市有施設の感染防止強化 5億3,543万円（市単独予算）

市役所本庁舎1階の窓口カウンターの改修、トイレの洋式化及び自動洗浄化16施設471箇所（市民文化センター等）、手洗いの自動洗浄化等132施設6,544箇所（小中学校及び放課後児童クラブ等）。

冷房設備改修26施設57箇所（公立保育所等）、換気設備改修3施設4箇所（郡山カルチャーパークプール等）、網戸設置・修繕95施設1,564箇所（公民館等）です。

以前からトイレの洋式化等、市民の要望が多く出されていましたが、ようやく少し進む予定です。

防災重点ため池への水位計設置 3,780万円（補助 県 10/10）

大雨等による越水や決壊等の甚大な被害をもたらす恐れのある防災重点ため池の危険性をリアルタイムに把握し、防災・減災につなげるため、水位計等を設置します。

○水位計及び監視カメラの設置

14池（宝沢沼、荒池、万海池、酒蓋池、五百淵など）で、運用は水位の常時観測、異常な水位の変動の早期確認・対応（緊急放水等）、下流域の住民への迅速な情報提供です。気候変動は年々厳しくなっており、迅速な対応が必要です。

新たな公共交通のあり方の 検討に 24万円（市単独予算）

鉄道、バス、タクシー等、公共交通機関の連携や自動運転を活用したMaasの実現、バスベイの設置など、2025年問題に対応した新たな公共交

通のあり方について検討する懇談会を開催します。人口減少、高齢化社会、公共交通空白地の増加に合わせた国の公共交通に関する基本方針の策定に伴い、地域交通課題の整理、移動ニーズの把握、地域の多様な輸送資源の活用を検討を行い、人々が効率よく移動できるシステムづくりを進めます。

学校トイレ清掃業務委託延長 3,871万円（臨時交付金）

新型コロナウイルス感染防止のため、2学期より実施している専門業者による小・中・義務教育学校トイレの清掃業務委託について、全国で感染拡大が続いている状況から、3学期も継続して実施し、感染リスク低減と教職員の負担軽減を図ることが決まりました。

◎対象：市内小・中・義務教育学校（78校…分校2校含む）

◎期間：令和3年1月8日～3月23日
※各学校週3回（総清掃日30日）

常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査しています。
社民党市議会議員も各委員会に所属して、さまざまな政策実現に取り組んでいます。

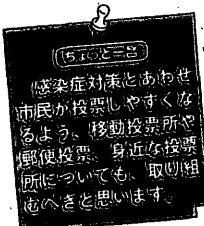


総務財政常任委員会

投票所、開票所における 感染症対策

総務財政常任委員
八重樫小代子

選挙の執行により、市民や選挙事務従事者の間で新型コロナウイルス感染症の感染拡大が発生しないように、感染防止に必要な衛生用品など（期日前投票所、投票所の入口などに消毒薬を設置、使い捨てマスク・鉛筆、組立式ついたてなど）を準備します。また、開票会場の分散化や開票事務従事者の減員をします。これまで、郡山市はあらゆる選挙において投票率が低下の一途でした。感染症による投票率低下を防ぐ必要があります。



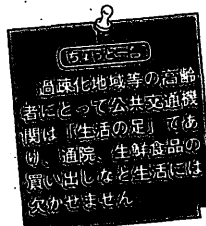
建設水道常任委員会

新たな公共交通のあり方の 検討について

建設水道常任委員
柳田 尚一

交通弱者の生活の足を守る「乗合タクシー」の試行運行を日和田地区、熱海地区の一部に加え、令和2年10月1日より西田地区、田村地区で実施します。内容は利用者からの予約電話により、自宅から指定の目的地（交通結節地点）まで、他の利用者と共に合
わせし運行する新しい公共交通です。

走行距離に関係なく運賃は大人一人一回「500円」、高校生以下「250円」としています。

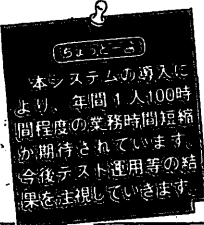


文教福祉常任委員会

統合型校務支援システム について

文教福祉常任委員
飯塚 裕一

令和2年度当初予算で可決された統合型校務支援システムの導入は、本年9月から10校程度でテスト運用を開始し、通信状況や運用の課題を細部にわたり点検し、教職員への研修を行い、令和3年4月から運用開始することになっていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、導入時期がずれ込むこととなりました。本年中には、システム等を整備し、その後、テスト・研修を行い、来年4月には運用が開始できるとのことです。

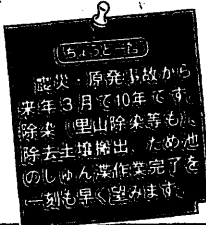


環境経済常任委員会

除去土壌等搬出（掘り起し） ため池放射性物質対策について

一般住宅等からの除去土壌搬出事業については、本年3月に発注した大槻地区16地区について、12月末の完了を目指し作業が行われています。また、本年7月に発注した逢瀬町多田野地区等8地区については、来年5月末に完了予定となっています。

ため池放射性物質対策（しゅん濇等）は、昨年度から実施の市街地以外にある30か所について年度内完了を目指し、本年度予定の25か所は、池底土壌等のしゅん濇作業に着手します。



社民党だより

食・水・みどりを守り災害に強い街づくり

内閣府（防災担当）によると全国の市町村の96%で1回以上の水害が発生しており、約半数の市町村で10回以上もの水害が発生しています。一度も河川の氾濫などによる水害が発生していない市町村は、わずか4%に過ぎないと示しています。

本市においても、「8.5水害」、平成23年の「台風15号による水害」、昨年10月の「台風19号による水害」により多大な被害を受けています。河川氾濫の要因の一つとして、河床や河道に貯まった大量の堆積物が挙げられており、堆積物は河川の上流、森林や耕作放棄地からの流入と考えられます。

郡山市の森林面積は、市の面積の約60%を占めており、そのうちの約4割が杉、檜などの人工林で、間伐など整備されていないのが大部分を占めています。

間伐されない森林は、地表に光が届かず

草木が生えないため、地表が露出し大雨時に土砂が流されてしまうという状況に陥ります。本来、森林は広葉樹に覆われ落ち葉が堆積し、大雨時にもスポンジの役割を果たし、雨水をゆっくり河川に流し込む役割を担ってきました。

近年、大雨時に逢瀬川の上流はまるで土石流が発生している様な状況に変わりつつあり、森林の持つ多様性を取り戻す事が求められます。また、水田の保水量は「巨大なダム」と言われ、耕作放棄地の解消や里山再生事業（中山間地域）の推進に努めなければなりません。

まさに、森（みどり）は水を育み、水は農地（食）を守るとした、社民党が進めてきた「食・水・みどり」の運動が求められます。

提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

安倍首相が辞任し、菅政権が誕生した。新首相は、目指す社会像として「『自助・共助・公助』と「絆」を強調している。私たちは、3助のどの部分が重要と考えているのか注視する必要がある。一般的に災害時は7:2:1といわれている。しかし、行政にこの数字を当てはめることは極めて危険である。教育・福祉などは、国や行政が中心となり担わなければならない。また、貧困や格差の是正も行政の重要な役割である。自己責任のもと、切り捨てられたのではたまらない。社民党市議団、市民の安全・安心・安定のため、弱者・労働者の立場に立ち、運動を進めていきます。

支出調書




会派名	社会民主党	代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	社会民主党市議会ニュース第87号 折込料	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	000523 2021-0805	ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年2月16日	現金出納簿 支出番号	21	合計	000523 292,385

支出明細書兼支出証明書

支出番号 21

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	政務 政治活動に伴う広報誌(紙)の新聞折込みのため				
内 容	社民党市議会ニュース第 87 号折込料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021 年 2 月 16 日	陽光社印刷(株)		300,623 292,885 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書		No.001880										
社 会 民 主 党 殿												
¥ 301428												
但し 市議会ニュース第87号折込料金 2021年 2月16日 上記正に領収いたしました												
<table border="1"> <tr><td>現金</td><td>✓</td></tr> <tr><td>小切手</td><td></td></tr> <tr><td>約手</td><td></td></tr> <tr><td>振込</td><td></td></tr> <tr><td>相殺</td><td></td></tr> </table>	現金	✓	小切手		約手		振込		相殺		取扱者印 	
現金	✓											
小切手												
約手												
振込												
相殺												
 陽光社印刷株式会社 代表取締役 本社/福島市南大野町1丁目 TEL(024)533-4200(代) FAX(024) 東京連絡所/東京都港区西船場2-5-1 TEL(03)3352-7873												
金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする												

※複数の領収書に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票


領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2021年 1月 21日

No00034366


社会民主党 郡山市議団 様
(150209-00)



代表取締役 加藤 隆夫
本社 / 福島市南大目町1-1-1 TEL(0249)22-2000 FAX(0249)22-2001
東京連絡所 / 東京都新宿区西谷1-28-803 TEL(03)3352-7873

再度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
21010060	社会民主党 市議会ニュース 第87号折込料金	25,700	枚	4	102,800	10,280	
21010060	社会民主党 市議会ニュース 第87号折込料金	38,050	枚	4.5	171,225	17,123	

担当: 	取引銀行 東邦銀行本店(普) 350139	税抜金額計	消費税等計	合計額
	福島銀行本店(普) 030451 福島信用金庫本店(普) 0105482 東北労働金庫福島支店(普) 3098115	274,025	27,403	301,428

Blank area for additional notes or stamps.

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

社民党広報誌 87号 折込代

1 広報誌全体面積

$$257 \text{ mm} \times 364 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \cdots i$$

対象外…顔写真 3枚

写真サイズ 46×42

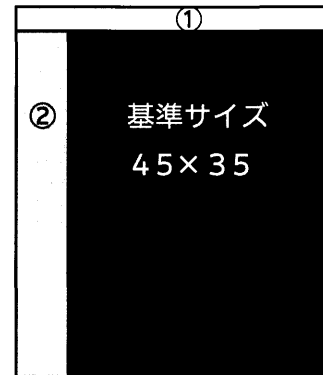
2 対象外面積 たて × よこ

① $(46-45) \text{ mm} \times 42 \text{ mm} = 42 \text{ mm}^2$

② $45 \text{ mm} \times (42-35) \text{ mm} = 315 \text{ mm}^2$

小 計 357 mm^2

$$357 \times 3 \text{ 枚} = 1,071 \cdots ii$$



3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3\%$$

(小数第2位以下切り上げ)

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 301428 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3\% = 905 \text{ 円} \cdots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 301428 - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 300523 \text{ 円}}}$$

12月定例会市議会「議案」の特徴

万全の体制を構築し 安全・安心の郡山市をつくらう!

武隈川の堤防工事や徳定川の樋門工事等が一步一步進み、一昨年の東日本台風の復旧が着実に進められています。しかし、現在新型コロナウイルス感染症の第3波が全国を覆い、感染者の増加に歯止めがかからない厳しい状況が続いています。今後、PCR検査体制の拡充や医療体制の充実など、早急に取り組まなければならない課題が山積しています。

今年も社会民主党市議団は、郡山市民の皆様とともに、安全・安心に暮らせるまちづくりを目指し、全力で活動していきます。

郡山市議会12月定例会は、12月2日に開会、12月17日閉会の日程で開催されました。

提出された議案は、予算議案12件、条例議案4件、その他議案5件、計21件でした。

一般会計補正予算案は、6億4,092万円、累計1,906億5,637万円、特別会計予算案は、5,621万円、累計992億4,319万円、合計6億9,714万円、累計2,902億5,702万円となりました。

補正予算の主な内容は、新型コ

ナウイルス感染症対策として、感染症拡大防止策と医療提供体制の整備、雇用の維持と事業の継続として、学校給食費への財政支援による保護者負担軽減の延長、強靱な経済構造の構築として、中田町柳橋地区の光ファイバー網未整備地区の解消、農福商工の連携強化に向けたウェブサイトの充実、懸案事項の早期解決として、放課後児童クラブ待機児童解消及び保育所待機児童解消などで、12月17日に本会議開催し、全議案を可決しました。

社民党の質問・発言と態度

社民党市議団は、柳田尚一議員、八重樫小代子議員が登壇しました。

柳田議員は、1. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止について、2. 田んぼダムについて、3. ひとり親世帯などの困窮学生の支援について、4. 公民館の在り方・役割について、5. 逢瀬地区の公共交通対策について、八重樫議員は、1. 新型コロナウイルス感染症に関して、2. 介護問題について、3. 人権問

題について、4. 子育て支援について、5. 町内会長等と市長の懇談会について質問しました。

また、4本提出された請願は、「加齢性難聴者の補聴器購入に係る公的補助制度を創設するための意見書提出の請願」は採択されましたが、「核兵器禁止条約に署名・批准を求める意見書の提出についての請願書」、「特定戦災障害者等に対する特別給付金の支給等に関する法律の早期策定を求める請願」、「阿武隈川や逢瀬川に内水を排水する計画の見直しを求める請願書」は賛成少数で不採択となりました。なお、社民党市議団は、核兵器禁止条約に関する請願並びに特定戦災障害者等に対する特別給付金の支給に関する請願について、討論に立ち賛同を求めました。

また、水害対策については、田んぼダム等、流域治水を基本とした体制をえるよう当局を質し、早急なる対応を求めました。



議員研修会（東日本台風）



総務財政常任委員
八重樫小代子（七期目）
社会民主党市議団会長
郡山市七ツ池町五-一六
TEL/FAX 九三二-〇五一六



文教福祉常任委員
飯塚 裕一（二期目）
社会民主党市議団幹事長
郡山市字栗根屋敷三三六六
TEL/FAX 九三二-九九七



建設水道常任委員
柳田 尚一（二期目）
社会民主党市議団総務担当
郡山市逢瀬西河内字屋敷三五七
TEL/FAX 九五七-三三二四

一般質問 市政について、社民党から質問しました。

質問者 柳田 尚一

新型コロナウイルス感染症対策及び支援策について

質問 本市では民間病院2箇所にPCRセンターを開設するなど感染防止に努めていますが、現在の受け入れ可能な病床数と病床利用率、重症者利用率は。また高齢者等の感染・重症化を防ぐために、介護施設や障害者施設等の入所者及び業務従事者を対象に、定期的な社会的PCR検査を行うべきと考えるが当局の見解を示せ。

回答 12月2日現在、受け入れ可能な病床数469床の内入院者49人、病床利用率は10.4%となっております。また、重症者用については、病床数42床のうち入院者5人、利用率は11.9%となっています。

介護・障害者施設等における新型コロナウイルス感染症の予防及び発生時の拡大防止等のため「郡山市介護・福祉施設等感染症対策専門委員

会」を11月に開催し、12月3日に予防及び発生時の拡大防止等に関する研修を実施し、感染防止対策の徹底に努めてまいります。

田んぼダムについて

質問 気候変動による水害を軽減するために、河川流域の水田で田んぼダムが有効であると同時に農家の皆さんの理解と協力が不可欠であります。さらに、実行するにあたって土地改良区や関係団体との連携や調整も必要となることから、これまでの実証結果を踏まえ田んぼダムに係わる本市の今後のビジョンを示せ。

回答 本市において、田んぼダムの取り組みは大槻川流域の上流部にあたる大槻町上新町地区をモデル地区とし、2017年8月に日本大学工学部と連携協力に関する協定締結を行い、実証実験を進めてきました。

その研究成果として大槻川における河川水位の急激な上昇を抑制する効果が実証されました。

この成果から、田んぼダムの効果

と必要性を広く周知し、さらに、稲作農家の皆様や土地改良区等の関係団体に対し丁寧な説明や意見交換を行い田んぼダム推進に取り組んでまいります。

ひとり親世帯などの困窮学生の支援について

質問 コロナ感染症による経済の停滞から子どもたちの教育環境が著しく悪化しておりますが、それを補う本市の篤志奨学給与基金活用した今後の支援見込みを示せ。また、奨学資金により県内市町村の多くが大学生までを対象としていますが、本市も大学生まで拡充すべきと考えますが見解を示せ。

回答 篤志家からの寄付状況と給与状況を勘案しながら基金の長期安定的な運営に努めてまいります。また大学生につきましては国の「学生の学びの支援緊急パッケージ」として様々な施策が講じられておりこれまで同様高校生への資金制度の充実を図ってまいります。

一般質問 市政について、社民党から質問しました。

質問者 八重樫 小代子

PCR検査について

質問 この間の厚労省の動きから、本市の新型コロナウイルスの検査は、新たに、クラスターが出たところのみの検査、1回のみの検査となるのか。また、行政と民間検査機関と合わせての予定検査件数は。

回答 国の「新型コロナウイルス感染症に関する検査体制の拡充に向けた指針」では、クラスターが発生している間は、一回に限らず検査をすることとしていることから、そのような実態があれば、複数回の検査を実施します。検査件数について、予算上は244件を見込んでおり実績としては、11月10日に一日最大705件の検査を実施しました。

保健所組織の改編について

質問 令和3年4月1日付け行政組織改編(案)で保健所の保健師及び一般行政職員の増員は。

回答 感染症予防や発生時の体制強化、健康づくり事業の推進のために現行の6課から7課体制とします。業務量等を勘案し、市民サービスが図れるよう適正に配置します。市全体で保健師5人を増員予定です。

要介護者の孤立化対策は

質問 同居する家族が新型コロナウイルスに感染したことで、必要な介護が受けられず孤立化する高齢者が相次いでいることを受け、神戸市、堺市などで、認知症の方が介護保険サービス等を利用している場合には、ショートステイ等を利用、介護保険サービス等を利用していない場合には、症例等を踏まえ入院療養等により対応している。本市の受け入れ体制の準備と市民への周知は。

回答 利用者が安全・安心に在宅で生活できるよう、介護や医療サービスの必要性を十分に検討し、対応してきました。利用者が在宅で孤立化するケースは現在までに発生していませんが、今後も、医師会や

サービス事業者等との連携を密にし、速やかな対応に努めます。

保育ビジョンの基本的考えは

質問 郡山市子ども子育て会議の提言にもあったように、郡山市公共施設等総合管理計画による老朽化や採算性などにより、公立保育所を見直すのはいかがかと思う。待機児童や保育の質、保育士の確保と処遇改善などの問題を踏まえ、保育ビジョンの基本的考えについて伺う。

回答 SDGsの基本理念である「誰一人取り残さない」社会の実現を目指すとともに、国の「保育所保育指針」や本市の保育等の状況を踏まえた中で、保育所・幼稚園等の枠組みを超えた保育・教育の質の向上に取り組む必要があると認識しています。保育士の増員も見込まれないなどあることから、自助、共助、公助そして絆の考えのもと、NPO法人とのネットワーク等を活用しながら、子育て環境を整備します。※市の保育行政責任を注視していきます。

新型コロナウイルス感染症対策について

《感染症対策の拡充》

感染症拡大防止のため、医療機関が実施するPCR検査に要する経費のほか、感染リスク対応など通常よりも経費負担が伴う活動等へ、支援を拡充することが決まりました。

【PCR検査の公費負担】

補正予算額：3,410万円

◎医療機関が実施する検査

民間検査機関：200件/日×172日分

- ・保険診療報酬 3,328万円
- ・事務代行委託 82万円

【協力医療機関への支援】

補正予算額：5,590万円(市単独)

帰国者・接触者外来等

検体採取補助金：705万円

- ・行政検体採取料を補助
- ・補助額：1万円/1人採取

◎入院医療機関入院補助金

補正予算額：4,480万円

- ・入院患者数と日数に応じて
- ・補助額：1万円/入院1日

◎診療所院内感染対策補助金

補正予算額：405万円

- ・診察患者が陽性的場合
- ・補助額：5万円/陽性患者1人

《市有施設の感染防止機能強化》

飛沫感染や手指感染の防止に効果のあるトイレの洋式化及び自動洗浄化を実施し、施設内の感染防止機能の強化を図ることが決まりました。

※行政センター及び連絡所改修

予算額：1億3,482万円(市単独)

◎大便器の洋式化：174カ所

洋式便器設置：ふたの自動開閉暖房・ウォシュレット

◎小便器の自動水栓化：33カ所

センサー式フラッシュバルブ設置

◎手洗いの自動水栓化：90カ所

水栓ハンドルを自動水栓化

《学校給食費への財政支援による保護者負担軽減》

新型コロナウイルス感染症の収束が見えないことから、児童・生徒の家庭の負担軽減を図るため、財政支援による給食費2分の1の軽減を3

学期も継続して実施することが決まりました。

◎学校給食費(臨時交付金)

補正予算額：1億3,808円万円

◎専門業者による学校トイレ清掃

延長：令和3年第1学期も

- ・債務負担行為：5,071万円

◎スクールバス増便の延長

- ・債務負担行為：9,114万円

(コロナ増便分：1,501万円)

《ひとり親世帯臨時特別給付金》

補正予算額：2億7,845万円

◎対象：新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給できる水準まで減ってしまった父母又は養育者の方

◎支給額：1世帯5万円

第2子以降→1人につき3万円

◎支給方法：児童扶養手当と同じ金融機関の口座へ振込

(7月に支給を受けた方)

◎児童手当受給者：申請不要

2020年12月25日振込完了

12月議会で決まったこと

みなさまの暮らしと市政に反映されます！

光ファイバー網未整備地区解消 1億1,669万円(臨時交付金)

新しい生活様式に対応した取り組みを推進するための基盤整備として市内で唯一未整備の中田町柳橋地区に光ファイバー網回線を整備し、郡山全域のDXを推進します。

総務省「高度無線環境整備推進事業」の補助金を活用。整備手法は民設民営方式、市は民間通信事業者に補助金を交付。

※中田町柳橋、牛絵本郷、黒木、木目沢、駒板、下枝、中津川(941世帯)家庭・公共施設・事業所等で、光ブロードバンドが利用可能となります。5GやIoTなどの技術を利用し、農業・観光・防災・医療分野等のDX推進の基盤インフラとなります。(インターネット活用が容易になります)開始2020年12月⇒完成2022年3月

令和2年度上下水道局工事 契約締結についての報告

上下水道局は市内横塚三丁目地内の下水道管理センター雨水ポンプ増設工事を令和2年9月29日に宮城県仙台市の日立イブ・作田電気特定建設工事協同企業体と契約を締結しました。工事概要は下水道管理センターポンプ棟にNo.3雨水ポンプ増設工事で900ミリ(150㎡/分)を設置します。契約金額は2億4千90万円となりました。

損壊家屋等の解体・撤去に 2億6,236万円

令和元年東日本台風により被災した家屋等の解体・撤去を実施し、年度内の完了を目指しています。対象として罹災証明で、全壊、大規模半壊の判定を受けた家屋等で、公費解体分として解体撤去業務(1億

5,608万円)、解体廃棄物処分業務(1億6,244万円)自費解体分(所有者が自費で行った解体・撤去に対する費用償還5,616万円)であり申請件数490件中発注件数は443件であり、今後の発注予定は47件となっております。

保育所の待機児童解消と保育 の質の向上に 622万円

待機児童解消や特別な配慮が必要な児童の支援体制強化を図るため、開成保育所を増築することが決まりました。

また、子ども子育て会議からの「公立保育所のあり方」についての意見書提出を受け、市全体の保育の質の向上や適正な保育所の配置などの基本となる保育ビジョンを策定することが決まりました。

◎開成保育所：定員20人増(100人へ)
オープン：2022年4月

◎保育ビジョン：パブコメ→7月
策定→9月

※公立保育所の民間委託等について注視してまいります。

常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査しています。社民党市議会議員も各委員会に所属して、さまざまな政策実現に取り組んでいます。

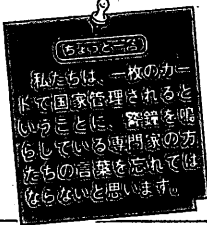


総務財政常任委員会

マイナンバーカードの交付体制強化 総務財政常任委員 **八重樫小代子**
6,640万円(財源区分:補助 国10/10)

マイナンバーカードの人口に対する達成率(令和2年10月末住基人口321,631人)は、令和元年8月申請件数13.7%、收受件数12.5%、交付件数11.1%、令和2年10月は、同様に22.8%、20.6%、16.4%となっています。国の方針、国の財源ですが、今後は、健康保険証や運転免許証への利用や、一人1口座ひもづけ等が予定されています。

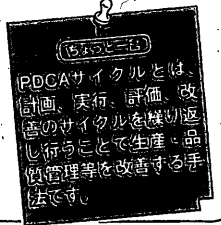
なぜ、国がマイナンバーカード交付を急ぐのか、その背景、理由等をしっかり見極めていく必要があります。



建設水道常任委員会

PDCAサイクル雨水貯留施設等整備事業について 建設水道常任委員 **柳田 尚一**

11月末日現在、事業の進捗状況が上下水道局から提示され、※麓山調整池、貯留量2,200m³・進捗率100%・H30年度完成。※凶景貯留管、貯留量6,660m³・進捗率83%・R2年度完成予定※赤木貯留管、貯留量9,160m³・進捗率67%・R2年度完成予定※小原田貯留管、貯留量17,570m³・進捗率9%・R4年度完成予定※石塚貯留管、貯留量2,680m³・R3年度着手予定・R4年度完成予定としています。

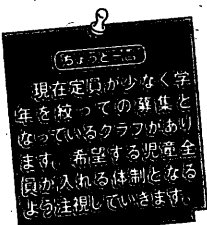


文教福祉常任委員会

放課後児童クラブの待機児童解消について 文教福祉常任委員 **飯塚 裕一**

令和3年4月1日より、桃見台小(40人)、芳賀小(30人)、薫小(40人)、富田西小(30人)、富田小(40人:公民館分室)の5校5クラスの児童クラブの増設により、合計180人の定員が拡大されることになりました。

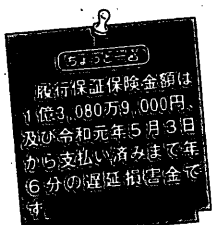
また、民間児童クラブとの連携(情報提供、紹介)や補助制度の創設による利用料金の軽減等により、民間で約100人の定員増を図り、待機児童解消を進めていくこととなっています。(補助開始:2021年4月予定)



環境経済常任委員会

保険金請求事件に係わる和解について

本市と除去土壌等搬出作業業務委託を2件契約していた、エム・テックが破産により契約解除し、本市が契約解除に伴う保険金を被告に請求したところ、被告が支払いを拒否したことから福島地方裁判所に訴えた件です。和解案として被告は請求元本を支払い原告は遅延損害金の請求を放棄する和解案が示され、本市は弁護士との協議から金銭的な実損がない中、保険金満額を受領することで早期解決が図れることから和解に応じました。



社民党だより 郡山市きずな基金条例、核兵器禁止条約請願について

「郡山市きずな基金条例」については、東日本大震災後から10年を迎え、国の「第1期復興・創生期間が令和2年度末をもって終了すること等を受け「郡山市震災復興基金」をリニューアルします。近年の気候変動により頻発・大規模化する災害や、新型コロナウイルス感染症等の「緊急事態」に、「自助を核とした共助・互助」、「きずな(絆)」で、市民生活の安定化と持続化を図るという説明が新聞報道され、議案の説明資料として出されました。

その基金の財源は、震災復興基金の残金(2億8,761万円)と市民等からの寄付金を充てることになっています。しかし、条例には「郡山市すこやか子育て基金条例」同様の市費による積立額の明記がありません。総務財政常任委員会において、社民党からの質問に「市費の積み増しについては、検

討する」との回答でした。

きずな基金条例の条文には「自助を核とした共助・互助」「きずな(絆)」の文言はありませんが、説明等で強調しています。

社民党は、郡山市きずな基金に市費を積み増しし、市としての「公助」を明確にすべきであって、「自助・共助、絆」により行政責任を縮小してはならないと考えます。

「核兵器禁止条約に署名・批准を求める意見書の提出についての請願書」については、この条約が、「核兵器のいかなる使用も人道の原則に反する」など、日本が国として掲げている非核三原則の核兵器廃絶に向けた精神と相通ずるものがあります。

今後、核兵器廃絶に向けて条約を批准し、世界へ働きかけていくべきと考えます。





提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

地球温暖化による異常気象で各地にゲリラ豪雨や豪雪、猛暑、大型台風等により、甚大な被害が発生しています。



本市において、昨年の台風19号による豪雨で逢瀬川を始め河川の氾濫で大きな浸水被害を蒙りました。いまや過去のデータは参考にならず予想を超えた対応が求められます。同時に温暖化対策として、脱炭素社会の実現が早急の課題です。本市は昨年「ゼロカーボンシティ」を宣言し太陽光・バイオマス発電等の導入、廃棄物の削減、森林資源の利活用に取り組むとしています。抽象的な目標に止まらず、社民党市議団は具体的な実行に向け、今年も頑張っております。

支 出 調 書

会派名	社会民主党	代表者	経理責任者	起案者	
				柳田尚一 	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	社会民主党市議会ニユース第87号 印刷代	会場費		交通費	386,599
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)	386,599	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年2月16日	現金出納簿 支出番号	22	合計	386,599 387,768 

支出明細書兼支出証明書

支出番号 22

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	 政治活動に伴う広報誌(紙)の発行				
内 容	社会民主党市議会ニュース 第87号印刷代				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年2月16日	陽光社印刷(株)		386,599 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

No.001879

社会民主党 殿


¥ 387,763


但し市議会ニュース第87号印刷代


令和3年 2月16日 上記正に領収いたしました

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	<input type="checkbox"/>
約手	<input type="checkbox"/>
振込	<input type="checkbox"/>
相殺	<input type="checkbox"/>

取扱者印







陽光社印刷株式会社

代表取締役 松本 雄一

本社/福島市南大野町1丁目
TEL(024)563-4000(代)47024

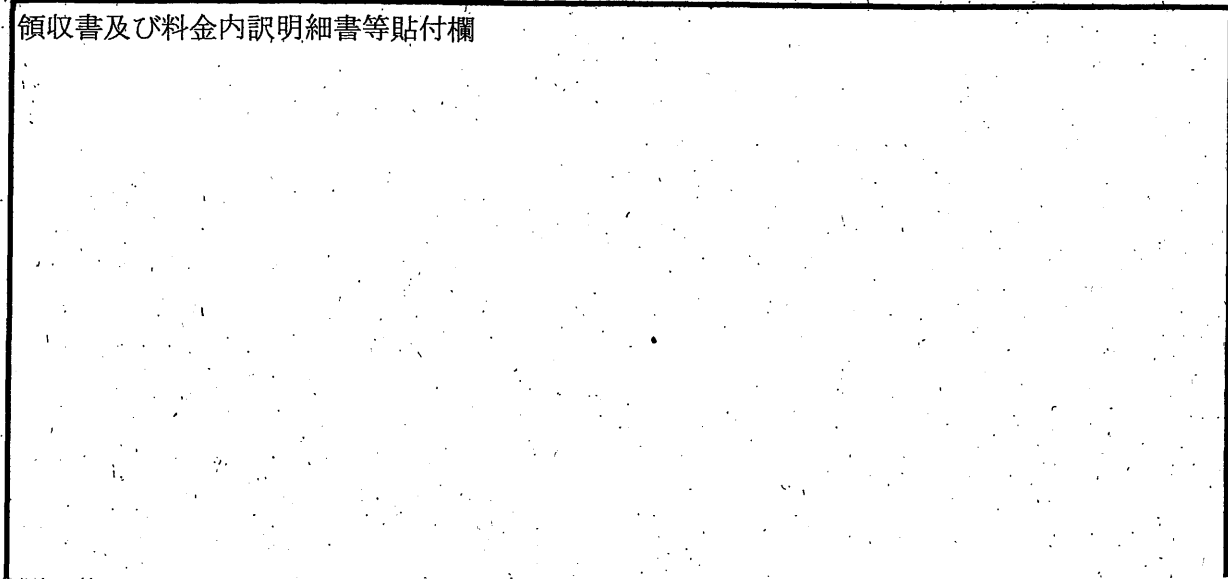
東京連絡所/東京都練馬区西池袋1-25-3
TEL(03)3352-7873

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

※複数の領収書欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄



請 求 書

2021年 1月 21日

No00034365



陽光印刷株式会社

代表取締役社長

本 社 / 福島市清矢上町三丁目
TEL (024) 55-2200 (024) 55-2200
東京連絡所 / 東京都新宿区西台1-25-803
TEL (03) 3352-7873

社会民主党 郡山市議団 様

(150209-00)

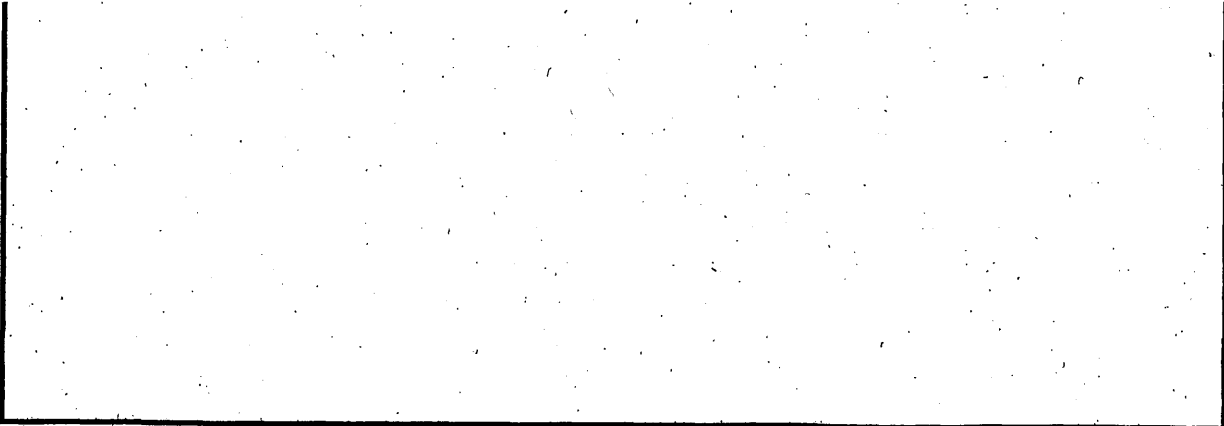
毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
21010060	社会民主党 市議会ニュース 第87号	64,800	枚	5.44	352,512	35,251	

担当:

取引銀行 東 邦 銀 行 本 店 (普) 350139
 福 島 銀 行 本 店 (普) 030451
 福 島 信 用 金 庫 本 店 (普) 0105482
 東 北 労 働 金 庫 福 島 支 店 (普) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
352,512	35,251	387,763



※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

社民党広報誌 87号 印刷代

1 広報誌全体面積

$$257 \text{ mm} \times 364 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \cdots i$$

対象外…顔写真 3枚

写真サイズ 46×42

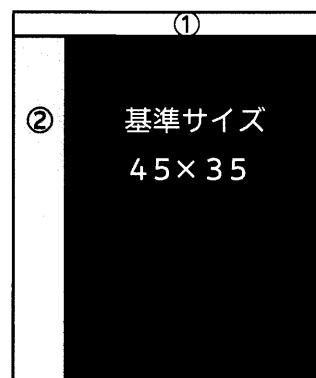
2 対象外面積 たて × よこ

① $(46-45) \text{ mm} \times 42 \text{ mm} = 42 \text{ mm}^2$

② $45 \text{ mm} \times (42-35) \text{ mm} = 315 \text{ mm}^2$

小 計 357 mm^2

$$357 \times 3 \text{ 枚} = 1,071 \cdots ii$$



3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3\%$$

(小数第2位以下切り上げ)

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 387763 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3\% = 1164 \text{ 円} \cdots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 387763 - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 386599 \text{ 円}}}$$

12月定例会市議会「議案」の特徴

万全の体制を構築し 安全・安心の郡山市をつくろう!

阿武隈川の堤防工事や徳定川の樋門工事等が一步一步進み、一昨年の東日本台風の復旧が着実に進められています。しかし、現在新型コロナウイルス感染症の第3波が全国を覆い、感染者の増加に歯止めがかからない厳しい状況が続いています。今後、PCR検査体制の拡充や医療体制の充実など、早急に取り組まなければならない課題が山積んでいます。

今年も社会民主党市議団は、郡山市民の皆様とともに、安全・安心に暮らせるまちづくりを目指し、全力で活動していきます。

郡山市議会12月定例会は、12月2日に開会、12月17日閉会の日程で開催されました。

提出された議案は、予算議案12件、条例議案4件、その他議案5件、計21件でした。

一般会計補正予算案は、6億4,092万円、累計1,906億5,637万円、特別会計予算案は、5,621万円、累計992億4,319万円、合計6億9,714万円、累計2,902億5,702万円となりました。

補正予算の主な内容は、新型コ

ナウイルス感染症対策として、感染症拡大防止策と医療提供体制の整備、雇用の維持と事業の継続として、学校給食費への財政支援による保護者負担軽減の延長、強靱な経済構造の構築として、中田町柳橋地区の光ファイバー網未整備地区の解消、農福商工の連携強化に向けたウェブサイトの充実、懸案事項の早期解決として、放課後児童クラブ待機児童解消及び保育所待機児童解消などで、12月17日に本会議開催し、全議案を可決しました。

社民党の質問・発言と態度

社民党市議団は、柳田尚一議員、八重樫小代子議員が登壇しました。

柳田議員は、1. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止について、2. 田んぼダムについて、3. ひとり親世帯などの困窮学生の支援について、4. 公民館の在り方・役割について、5. 逢瀬地区の公共交通対策について、八重樫議員は、1. 新型コロナウイルス感染症に関して、2. 介護問題について、3. 人権問

題について、4. 子育て支援について、5. 町内会長等と市長の懇談会について質問しました。

また、4本提出された請願は、「加齢性難聴者の補聴器購入に係る公的補助制度を創設するための意見書提出の請願」は採択されましたが、「核兵器禁止条約に署名・批准を求める意見書の提出についての請願書」、「特定戦災障害者等に対する特別給付金の支給等に関する法律の早期策定を求める請願」、「阿武隈川や逢瀬川に内水を排水する計画の見直しを求める請願書」は賛成少数で不採択となりました。なお、社民党市議団は、核兵器禁止条約に関する請願並びに特定戦災障害者等に対する特別給付金の支給に関する請願について、討論に立ち賛同を求めました。

また、水害対策については、田んぼダム等、流域治水を基本とした体制をえるよう当局を質し、早急なる対応を求めました。



議員研修会（東日本台風）



八重樫小代子（七期目）
総務財政常任委員
社会民主党市議団会長
郡山市七ツ池町五一六
TEL FAX 九二二一〇五一六



飯塚 裕一（二期目）
文教福祉常任委員
社会民主党市議団幹事長
郡山市字菜根屋敷三三六六
TEL FAX 九三二一九九七



柳田 尚一（二期目）
建設水道常任委員
社会民主党市議団総務担当
郡山市逢瀬町河内字屋敷三三三七
TEL FAX 九二二一〇五二四

364

一般質問 市政について、社民党から質問しました。

質問者 柳田 尚一

新型コロナウイルス感染症対策及び支援策について

質問 本市では民間病院2箇所にPCRセンターを開設するなど感染防止に努めていますが、現在の受け入れ可能な病床数と病床使用率、重症者使用率は。また高齢者等の感染・重症化を防ぐために、介護施設や障害者施設等の入所者及び業務従事者を対象に、定期的な社会的PCR検査を行うべきと考えるが当局の見解を示せ。

回答 12月2日現在、受け入れ可能な病床数469床の内入院者49人、病床使用率は10.4%となっております。また、重症者用については、病床数42床のうち入院者5人、使用率は11.9%となっております。

介護・障害者施設等における新型コロナウイルス感染症の予防及び発生時の拡大防止等のため「郡山市介護・福祉施設等感染症対策専門委員

会」を11月に開催し、12月3日に予防及び発生時の拡大防止等に関する研修を実施し、感染防止対策の徹底に努めてまいります。

田んぼダムについて

質問 気候変動による水害を軽減するために、河川流域の水田で田んぼダムが有効であると同時に農家の皆さんの理解と協力が不可欠であります。さらに、実行するにあたって土地改良区や関係団体との連携や調整も必要となることから、これまでの実証結果を踏まえ田んぼダムに係わる本市の今後のビジョンを示せ。

回答 本市において、田んぼダムの取り組みは大槻川流域の上流部にあたる大槻町上新町地区をモデル地区とし、2017年8月に日本大学工学部と連携協力に関する協定締結を行い、実証実験を進めてきました。

その研究成果として大槻川における河川水位の急激な上昇を抑制する効果が実証されました。

この成果から、田んぼダムの効果

と必要性を広く周知し、さらに、稲作農家の皆様や土地改良区等の関係団体に対し丁寧な説明や意見交換を行い田んぼダム推進に取り組んでまいります。

ひとり親世帯などの困窮学生の支援について

質問 コロナ感染症による経済の停滞から子どもたちの教育環境が著しく悪化しておりますが、それを補う本市の篤志奨学給与基金活用した今後の支援見込みを示せ。また、奨学資金により県内市町村の多くが大学生までを対象としていますが、本市も大学生まで拡充すべきと考えますが見解を示せ。

回答 篤志家からの寄付状況と給与状況を勘案しながら基金の長期安定的な運営に努めてまいります。また大学生につきましては国の『学生の学びの支援緊急パッケージ』として様々な施策が講じられておりこれまで同様高校生への資金制度の充実を図ってまいります。

一般質問 市政について、社民党から質問しました。

質問者 八重樫 小代子

PCR検査について

質問 この間の厚労省の動きから、本市の新型コロナウイルスの検査は、新たに、クラスターが出たところのみの検査、1回のみの検査となるのか。また、行政と民間検査機関と合わせての予定検査件数は。

回答 国の「新型コロナウイルス感染症に関する検査体制の拡充に向けた指針」では、クラスターが発生している間は、一回に限らず検査をすることとしていることから、そのような実態があれば、複数回の検査を実施します。検査件数について、予算上は244件を見込んでおり実績としては、11月10日に一日最大705件の検査を実施しました。

保健所組織の改編について

質問 令和3年4月1日付け行政組織改編(案)で保健所の保健師及び一般行政職員の増員は。

回答 感染症予防や発生時の体制強化、健康づくり事業の推進のために現行の6課から7課体制とします。業務量等を勘案し、市民サービスが図れるよう適正に配置します。市全体で保健師5人を増員予定です。

要介護者の孤立化対策は

質問 同居する家族が新型コロナウイルスに感染したことで、必要な介護が受けられず孤立化する高齢者が相次いでいることを受け、神戸市、堺市などで、認知症の方が介護保険サービス等を利用している場合には、ショートステイ等を利用、介護保険サービス等を利用していない場合には、症例等を踏まえ入院療養等により対応している。本市の受け入れ体制の準備と市民への周知は。

回答 利用者が安全・安心に在宅で生活できるよう、介護や医療サービスの必要性を十分に検討し、対応してきました。利用者が在宅で孤立化するケースは現在までに発生していませんが、今後も、医師会や

サービス事業者等との連携を密にし、速やかな対応に努めます。

保育ビジョンの基本的考えは

質問 郡山市子ども子育て会議の提言にもあったように、郡山市公共施設等総合管理計画による老朽化や採算性などにより、公立保育所を見直すのはいかがかと思う。待機児童や保育の質、保育士の確保と処遇改善などの問題を踏まえ、保育ビジョンの基本的考えについて伺う。

回答 SDGsの基本理念である「誰一人取り残さない」社会の実現を目指すとともに、国の「保育所保育指針」や本市の保育等の状況を踏まえた中で、保育所・幼稚園等の枠組みを超えた保育・教育の質の向上に取り組む必要があると認識しています。保育士の増員も見込まれないなどあることから、自助、共助、公助そして絆の考えのもと、NPO法人とのネットワーク等を活用しながら、子育て環境を整備します。*市の保育行政責任を注視していきます。

新型コロナウイルス感染症対策について

《感染症対策の拡充》

感染症拡大防止のため、医療機関が実施するPCR検査に要する経費のほか、感染リスク対応など通常よりも経費負担が伴う活動等へ、支援を拡充することが決まりました。

【PCR検査の公費負担】

補正予算額：3,410万円

◎医療機関が実施する検査

民間検査機関：200件/日×172日分

- ・保険診療報酬 3,328万円
- ・事務代行委託 82万円

【協力医療機関への支援】

補正予算額：5,590万円(市単独)

帰国者・接触者外来等

検体採取補助金：705万円

- ・行政検体採取料を補助
- ・補助額：1万円/1人採取

◎入院医療機関入院補助金

補正予算額：4,480万円

- ・入院患者数と日数に応じて
- ・補助額：1万円/入院1日

◎診療所院内感染対策補助金

補正予算額：405万円

- ・診察患者が陽性的場合
- ・補助額：5万円/陽性患者1人

《市有施設の感染防止機能強化》

飛沫感染や手指感染の防止に効果のあるトイレの洋式化及び自動洗浄化を実施し、施設内の感染防止機能の強化を図ることが決まりました。

※行政センター及び連絡所改修
予算額：1億3,482万円(市単独)

◎大便器の洋式化：174カ所

洋式便器設置：ふたの自動開閉暖房・ウォシュレット

◎小便器の自動水栓化：33カ所

センサー式フラッシュバルブ設置

◎手洗いの自動水栓化：90カ所

水栓ハンドルを自動水栓化

《学校給食費への財政支援による保護者負担軽減》

新型コロナウイルス感染症の収束が見えないことから、児童・生徒の家庭の負担軽減を図るため、財政支援による給食費2分の1の軽減を3

学期も継続して実施することが決まりました。

◎学校給食費(臨時交付金)

補正予算額：1億3,808円万円

◎専門業者による学校トイレ清掃

延長：令和3年第1学期も

・債務負担行為：5,071万円

◎スクールバス増便の延長

・債務負担行為：9,114万円

(コロナ増便分：1,501万円)

《ひとり親世帯臨時特別給付金》

補正予算額：2億7,845万円

◎対象：新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給できる水準まで減ってしまった父母又は養育者の方

◎支給額：1世帯5万円

第2子以降→1人につき3万円

◎支給方法：児童扶養手当と同じ金融機関の口座へ振込

(7月に支給を受けた方)

◎児童手当受給者：申請不要

2020年12月25日振込完了

12月議会で決まったこと

みなさまの暮らしと市政に反映されます!

光ファイバー網未整備地区解消 1億1,669万円(臨時交付金)

新しい生活様式に対応した取り組みを推進するための基盤整備として市内で唯一未整備の中田町柳橋地区に光ファイバー網回線を整備し、郡山全域のDXを推進します。

総務省「高度無線環境整備推進事業」の補助金を活用。整備手法は民設民営方式、市は民間通信事業者に補助金を交付。

※中田町柳橋、牛糞本郷、黒木、木目沢、駒板、下枝、中津川(941世帯)家庭・公共施設・事業所等で、光ブロードバンドが利用可能となります。5GやIoTなどの技術を利用し、農業・観光・防災・医療分野等のDX推進の基盤インフラとなります。(インターネット活用が容易になります)開始2020年12月⇒完成2022年3月

令和2年度上下水道局工事 契約締結についての報告

上下水道局は市内横塚三丁目地内の下水道管理センター雨水ポンプ増設工事を令和2年9月29日に宮城県仙台市の日立イブ・作田電気特定建設工事協同企業体と契約を締結しました。工事概要は下水道管理センターポンプ棟にNo.3雨水ポンプ増設工事で900ミリ(150m³/分)を設置します。契約金額は2億4千90万円となりました。

損壊家屋等の解体・撤去に 2億6,236万円

令和元年東日本台風により被災した家屋等の解体・撤去を実施し、年度内の完了を目指しています。対象として罹災証明で、全壊、大規模半壊の判定を受けた家屋等で、公費解体分として解体撤去業務(1億

5,608万円)、解体廃棄物処分業務(1億6,244万円)自費解体分(所有者が自費で行った解体・撤去に対する費用償還5,616万円)であり申請件数490件中発注件数は443件であり、今後の発注予定は47件となっております。

保育所の待機児童解消と保育 の質の向上に 622万円

待機児童解消や特別な配慮が必要な児童の支援体制強化を図るため、開成保育所を増築することが決まりました。

また、子ども子育て会議からの「公立保育所のあり方」についての意見書提出を受け、市全体の保育の質の向上や適正な保育所の配置などの基本となる保育ビジョンを策定することが決まりました。

◎開成保育所：定員20人増(100人へ)
オープン：2022年4月

◎保育ビジョン：パブコメ→7月
策定→9月

※公立保育所の民間委託等について注視してまいります。

常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査しています。社民党市議会議員も各委員会に所属して、さまざまな政策実現に取り組んでいます。



総務財政常任委員会

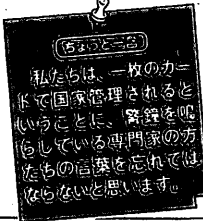
マイナンバーカードの交付体制強化

6,640万円(財源区分:補助 国10/10)

総務財政常任委員
八重樫小代子

マイナンバーカードの人口に対する達成率(令和2年10月末住基人口321,631人)は、令和元年8月申請件数13.7%、受付件数12.5%、交付件数11.1%、令和2年10月は、同様に22.8%、20.6%、16.4%となっています。国の方針、国の財源ですが、今後は、健康保険証や運転免許証への利用や、一人1口座ひもつけ等が予定されています。

なぜ、国がマイナンバーカード交付を急ぐのか、その背景、理由等をしっかり見極めていく必要があります。

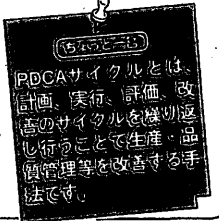


建設水道常任委員会

PDCAサイクル雨水貯留施設等整備事業について

建設水道常任委員
柳田 尚一

11月末日現在、事業の進捗状況が上下水道局から提示され、※麓山調整池、貯留量2,200㎡・進捗率100%・H30年度完成。※凶景貯留管、貯留量6,660㎡・進捗率83%・R2年度完成予定※赤木貯留管、貯留量9,160㎡・進捗率67%・R2年度完成予定※小原田貯留管、貯留量17,570㎡・進捗率9%・R4年度完成予定※石塚貯留管、貯留量2,680㎡・R3年度着手予定・R4年度完成予定としています。



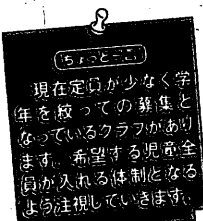
文教福祉常任委員会

放課後児童クラブの待機児童解消について

文教福祉常任委員
飯塚 裕一

令和3年4月1日より、桃見台小(40人)、芳賀小(30人)、薫小(40人)、富田西小(30人)、富田小(40人:公民館分室)の5校5クラスの児童クラブの増設により、合計180人の定員が拡大されることになりました。

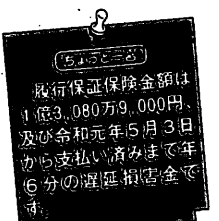
また、民間児童クラブとの連携(情報提供、紹介)や補助制度の創設による利用料金の軽減等により、民間で約100人の定員増を図り、待機児童解消を進めていくこととなっています。(補助開始:2021年4月予定)



環境経済常任委員会

保険金請求事件に係わる和解について

本市と除去土壌等搬出作業業務委託を2件契約していた、エム・テックが破産により契約解除し、本市が契約解除に伴う保険金を被告に請求したところ、被告が支払いを拒否したことから福島地方裁判所に訴えた件です。和解案として被告は請求元本を支払い原告は遅延損害金の請求を放棄する和解案が示され、本市は弁護士との協議から金銭的な実損がない中、保険金満額を受領することで早期解決が図れることから和解に応じました。



社民党だより 郡山市きずな基金条例、核兵器禁止条約請願について

「郡山市きずな基金条例」については、東日本大震災後から10年を迎え、国の「第1期復興・創生期間が令和2年度末をもって終了すること等を受け「郡山市震災復興基金」をリニューアルします。近年の気候変動により頻発・大規模化する災害や、新型コロナウイルス感染症等の「緊急事態」に、「自助を核とした共助・互助」、「きずな(絆)」で、市民生活の安定化と持続化を図るという説明が新聞報道され、議案の説明資料として出されました。

その基金の財源は、震災復興基金の残金(2億8,761万円)と市民等からの寄付金を充てることになっています。しかし、条例には「郡山市すこやか子育て基金条例」同様の市費による積立額の明記がありません。総務財政常任委員会において、社民党からの質問に「市費の積み増しについては、検

討する」との回答でした。

きずな基金条例の条文には「自助を核とした共助・互助」「きずな(絆)」の文言はありませんが、説明等で強調しています。

社民党は、郡山市きずな基金に市費を積み増しし、市としての「公助」を明確にすべきであって、「自助・共助、絆」により行政責任を縮小してはならないと考えます。

「核兵器禁止条約に署名・批准を求める意見書の提出についての請願書」については、この条約が、「核兵器のいかなる使用も人道の原則に反する」など、日本が国として掲げている非核三原則の核兵器廃絶に向けた精神と相通するものがあります。

今後、核兵器廃絶に向けて条約を批准し、世界へ働きかけていくべきと考えます。

提言・ご意見をお寄せください。

編集後記

地球温暖化による異常気象で各地にゲリラ豪雨や豪雪、猛暑、大型台風等により甚大な被害が発生しています。

本市において、昨年の台風19号による豪雨で逢瀬川を始め河川の氾濫で大きな浸水被害を蒙りました。いまや過去のデータは参考にならず予想を超えた対応が求められます。同時に温暖化対策として、脱炭素社会の実現が早急の課題です。本市は昨年「ゼロカーボンシティ」を宣言し太陽光・バイオマス発電等の導入、廃棄物の削減、森林資源の利活用に取り組むとしています。抽象的な目標に止まらず、社民党市議団は具体的な実行に向け、今年も頑張っております。